

VDIを諦めた方必見! Microsoft 365との組み合わせもお勧め!

『データレスクライアント』で実現する お手軽・安全・快適なテレワーク環境。

テレワークによって多様化した働き方。オフィス、自宅、ワークスペースなど、様々な場所での業務が『当たり前の日常』となりました。

テレワークでは情報資産の持ち出しによる『セキュリティ対策』、あらゆる環境でオフィスと同等の業務ができる『利便性』をどのように実現するかが課題となります。



こんなお困りごとは ありませんか?



1 持ち出しPCのセキュリティ対策

PCの持ち出し機会が増えるとインシデント発生リスクも増加!紛失・盗難等の発生に備え、持ち出しPC内に保存されるデータ保護対策必須。

2 テレワーク環境構築時のコスト

クライアント端末にデータを持たせず、高いセキュリティレベルを確保できるVDI。しかし導入コスト(高性能なサーバ、ライセンス、回線増強等)がネックでなかなか手がだせない…

3 オンライン操作遅延による 生産性低下

VDIやリモートデスクトップなど、常時接続が必須な方式では通信が不安定な状況や、利用者のアクセス集中時の操作遅延がストレスに。遅延状態が続くと作業が滞り生産性が低下してしまうことも…

Shadow Desktopによる
『データレスクライアント』では
セキュリティ対策と
利便性の両立が可能です!

1 PCをデータレス化すること によるセキュリティ効果



データはクラウド上に暗号化して保存、ローカルストレージにデータを残さないことで情報漏洩リスクを低減します。PC紛失等のインシデント発生時もクラウド上の管理画面から利用停止操作の即時対応が可能です。

2 VDIと同等の セキュリティを低成本で



既存PCにShadow DesktopをインストールするのみでPCの『データレス化』を実現します。データの保存先はクラウドストレージなので構築も手間いらず、導入後の見た目・操作性が変わらないためユーザ教育コストの削減も可能です。

3 ネットワーク環境に 左右されない操作性



クラウド上のデータと同期後は、ネットワーク環境に左右されずオフラインでもデータ閲覧・編集が可能です。

Shadow Desktopには、他にこんなお勧めポイントも!

1 書き込み制限機能を 標準搭載!

ファイル保存先をShadow Desktopの保護対象フォルダ*にのみ制限し、**保護対象外** フォルダや外部メディアへの保存を制限し情報漏洩リスクをさらに軽減します。

2 PC入れ替え時の データ移行も簡単に!

データをクラウド保存することでデータ移行の概念がなくなります。新PCにShadow Desktopをインストール、ログインするだけで旧PCと同じデータをすぐに利用可能です。

3 ランサムウェア 対策も!

ファイルバックアップの強みを活かしたランサムウェア対策が可能です。潜伏期間の長いマルウェアに感染した場合、イメージバックアップでは既にマルウェアが混入している状態のバックアップしかなく復旧困難となる可能性も…。ファイルバックアップでは感染前ファイルのみを選んで簡単に復旧可能です。

Shadow Desktop の仕組み

①変わらない使用感

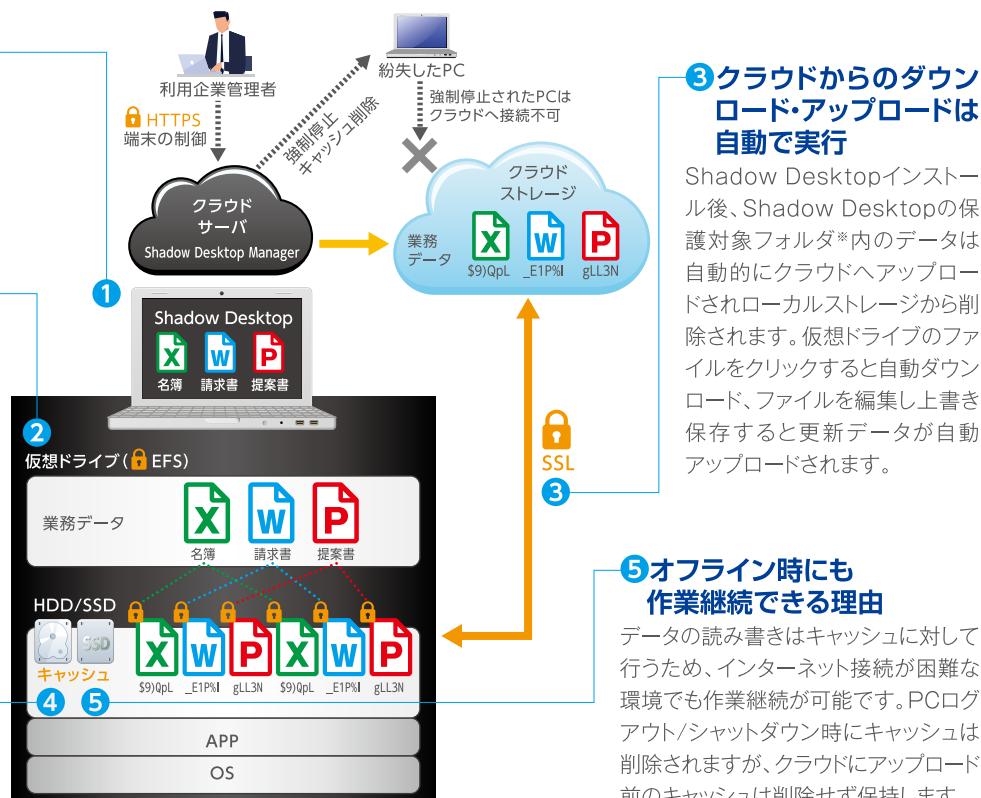
インストール後も見た目や使用感は変わりません。シングルサインオンでShadow Desktop Clientの起動操作も不要です。

②手元にデータがあるよう見せる仮想ドライブ

仮想化されてクラウド上に存在するファイルと、ローカルストレージに残っているフォルダやショートカットなどのデータを『仮想ドライブ』上でマージし、同一レイヤーに存在しているような使用感を提供します。

④キャッシュデータと安全性

利用するデータのみクラウドからダウンロードし、ローカルストレージ内の専用領域に暗号化してキャッシュします。PCログアウト/シャットダウン時にはキャッシュデータは自動削除されます。



③クラウドからのダウンロード・アップロードは自動で実行

Shadow Desktopインストール後、Shadow Desktopの保護対象フォルダ*内のデータは自動的にクラウドへアップロードされローカルストレージから削除されます。仮想ドライブのファイルをクリックすると自動ダウンロード、ファイルを編集し上書き保存すると更新データが自動アップロードされます。

⑤オフライン時にも作業継続できる理由

データの読み書きはキャッシュに対して行うため、インターネット接続が困難な環境でも作業継続が可能です。PCログアウト/シャットダウン時にキャッシュは削除されますが、クラウドにアップロード前のキャッシュは削除せず保持します。

*Shadow Desktop の保護対象フォルダ : デスクトップ、ドキュメント、ピクチャー、ダウンロード

オプション機能

1 ウイプオプション

PC紛失、廃棄の際にはHDD/SSDの全データを完全消去。Shadow Desktopの保護対象フォルダ以外のデータについても対策が可能。

2 バックアップ

ファイル毎に自動的に世代管理(最大99世代)。ヒューマンエラーによるデータ消失対策や、BCP/DR観点でも有効な手段に。

3 マイロケーション

デスクトップPCと持ち出し用ノートPCの2台持ちに最適。どちらか一方で実施した作業内容が常に同期されるため、どこでも、どのPCでも同じ作業環境を再現可能。

Shadow Desktop × Microsoft 365 の嬉しい効果

Shadow Desktopではデータ保存先としてMicrosoft 365を選択できます。Microsoft 365を導入すると、1人あたり1TBのクラウドストレージを利用できますが、実際にはほとんどの企業がこのリソースを使い切ることができていないようです。使い切ることの難しい1TBをShadow Desktopで有効活用しませんか?

- Microsoft 365を導入済みの場合、新たなクラウドストレージを用意する必要なく既にあるリソースをご利用頂けます。
- Microsoft 365ユーザが普段利用する領域と異なる場所にデータを暗号化して保存するため、安全性の高いデータストレージとして活用することができます。



Shadow Desktopのことなら当社にお任せください。



デジタルテクノロジー株式会社

<https://www.dtc.co.jp/>

[東京] 〒104-0032 東京都中央区八丁堀 2-23-1 エンパイアビル
MAIL : sales@dtc.co.jp

[大阪] 〒530-0001 大阪市北区梅田1-13-1
大阪梅田ツインタワーズ・サウス 15F
MAIL : osaka@dtc.co.jp